

2016年9月15日
株式会社日立製作所

日立グループ世界最大規模のイベント
「Hitachi Social Innovation Forum 2016 TOKYO」を開催

協創で、IoT時代をリードする

Hitachi Social Innovation Forum 2016

————— TOKYO —————

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、進化した社会イノベーション事業でお客さまとの協創を加速させるための一環として、10月27日(木)、28日(金)の両日、東京国際フォーラム(東京都千代田区)において、日立グループにおける世界最大規模のイベントである「Hitachi Social Innovation Forum 2016 TOKYO」を開催します。通算で18回目の開催となる本イベントは、3万人以上の累計来場者数を見込んでいます。

日立は、社会や産業が変革する中、IoT時代のイノベーションパートナーとしてお客さまとの協創を加速させています。本フォーラムを、北米、欧州、アジアをはじめ世界の各地域で開催している自主イベントのフラグシップイベントとして位置づけ、「協創で、IoT時代をリードする」をテーマに、多彩な講演、ビジネスセッション、セミナー、展示を通じて、協創を生み出すIoTプラットフォーム「Lumada」(ルマダ)を中心に、進化を続ける社会イノベーション事業の最新の成果に触れていただき、ビジネスと社会の明日についてお客さまやパートナーとともに展望します。

基調講演では、執行役社長兼 CEO の東原敏昭が、「デジタル技術と協創で加速する社会イノベーション」と題し、デジタル技術を活用した日立の社会イノベーション事業で、社会の課題を解決し、人々の生活の質を向上させる、新たな価値創造のありかたを提示します。

特別講演では、ニューヨーク大学工学研究科教授で『ブラック・スワン』の著者としても有名なナシム・ニコラス・タレブ氏が「不確実性を富に変える逆転の発想 ～イノベーションの進め方～」と題し、イノベーションや成長、改善を促進する Antifragility(抗脆弱性)について議論します。また、一般財団法人日本総合研究所会長の寺島実郎氏が世界の構造転換と日本の進路について、ロンドン・ビジネススクール教授のリンダ・グラットン氏が社会の変革に対応した未来の働き方について、大阪大学基礎工学研究科教授の石黒浩氏が未来のロボット社会の可能性についての講演を開催し、ビジネスの革新や新たな可能性を見出すためのヒントを紹介します。

ビジネスセッションでは、グローバルに活躍するさまざまな分野の第一人者、有識者、経営者、日立の経営幹部や研究者により、5つのテーマ「IoTとエコシステムで実現する社会イノベーション」「人類と社会に、人工知能は何をもたらすか ～人類学×経営×AI＝ハピネス～」協創で加速するバリューチェーン革新 ～これからの製造・流通・サービスにもたらす新たな価値とは～」「これからのまちづくりが創出する価値とは」「好循環社会に貢献するこれからのエネルギー活用と地方創生」について議論し、社会イノベーションが拓く豊かな未来を示していきます。

展示会場では、協創を生み出す IoT プラットフォーム「Lumada」を中心に、進化を続ける社会イノベーションを幅広く紹介します。社会イノベーションを加速させるヒントを、「IoT プラットフォーム」、「ENERGY」、「INDUSTRY」、「URBAN DEVELOPMENT」、「LIFE & ECONOMY」の計5つのカテゴリーに分け、お客さまの興味を喚起し、対話を活性化する体験型・立体型を含む20テーマ以上の展示を通じて幅広く紹介します。また、IoT プラットフォーム「Lumada」をはじめ、ビッグデータ、人工知能、アナリティクスなど、顧客の経営課題を解決するソリューションや、それらの事例を紹介する50以上のセミナーを通じて、日立の社会イノベーション事業をわかりやすく訴求していきます。

さらに、ヒューマノイドロボット「EMIEW3」の展示やデモを行います。デモでは「EMIEW3」の持つ多言語対話機能や自律走行機能を活用し、お客さまへの店舗、施設などの情報案内や目的地への誘導を紹介します。

■開催概要

名 称	Hitachi Social Innovation Forum 2016 TOKYO
日 時	10月27日(木)、28日(金) 10:00～18:00
会 場	東京国際フォーラム(東京都千代田区丸の内3丁目5-1)
主 催	株式会社日立製作所
入 場 料	無料(事前登録制)

■Hitachi Social Innovation Forum 2016 TOKYO オフィシャルサイト

<http://hsiftokyo.hitachi>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 Hitachi Social Innovation Forum 2016 事務局
 TEL:03-4232-5500 (10:00～12:00、13:00～17:00 (土、日、祝日を除く))
 E-mail: hitachi.forum.si@hitachi.com

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
